

令和5年度第2回北栄町歴史民俗資料館運営委員会

日時 令和5年12月1日(金)
午後1時15分～2時15分
場所 北栄町中央公民館 小研修室

日 程

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報告事項

(1) 令和5年度実施事業について…【資料1】

(2) その他

4. 協議事項

(1) 令和6年度事業計画について…【資料2】

(2) その他

・個人所蔵品を対象とした展覧会の開催について

5. その他

6. 閉 会

北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員

番号	氏 名	所属等	備 考
1	横濱 純一	北栄町文化財保護委員	
2	南場 兄一		
3	中前 雄一郎		
4	遠藤 晃子		
5	荒木 千彰		
6	吉田 康博	老人クラブ連合会代表	
7	伊藤 飛馬	自治会長会代表	
8	勝田 初美	女性団体連絡協議会代表	

※任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

<事務局出席者>

番号	氏 名	職 名	所 属 等	備 考
1	笠見 隆志	教育長	教育委員会	
2	前田 美友紀	課長	生涯学習課	
3	池口 沙弥香	主任	文化・スポーツ推進室	
4	牧本 哲雄	文化財専門員	文化・スポーツ推進室	
5	門脇 博	学芸員	北栄みらい伝承館	

【報告事項】

(1) 令和5年度実施事業について

ア. 北栄みらい伝承館展示事業について (11/26 現在)

	展示名	開催期間	入館者数	日数	一日平均	催し物等
R4	北栄町の歴史 「北栄町の埴輪 ～鹿子と仲間たち～」	4/1～ 4/9	171	8	21.4	
1	郷土の作家たち 「越野邦夫 回顧展～青の詩～」	4/22～ 5/28	505	32	15.8	・講演会
2	北栄町の歴史 「大栄すいか」	6/10～ 7/23	428	38	11.3	
3	鳥取県立博物館共催 北栄町の自然 「レッドデータブックとっとり ～鳥取県の絶滅のおそれがある野生 生物～」	8/5～ 8/27	440	20	22	ギャラリー トーク
4	郷土の作家たち 「福新幸世 書展 ～書を友として～」	9/9～ 10/15	391	32	12.2	ギャラリー トーク
5	特別企画展 北栄町の歴史 「正増適處と研志塾 ～鳥取県中部地区教育の礎～」	11/3～ 12/10	263	32		講演会
6	北栄町の民俗 「昔の生活道具 ～養蚕に使用された道具～」	12/23～ 2/18		45		
7	北栄町の歴史 「発掘された人骨からわかるこ と」	3/2～ 4/7		25		講演会
*	常設展のみ		211	75		
	合計		2,409			

※令和4年度実績 3,043人 (11月末時点 2,299人)

イ. 寄贈品・寄託品について

【寄贈】

- (1) 生田和孝作品
寄贈者：木澤 光子 氏
寄贈品：陶芸作品 19 点
※昨年も 9 点の寄贈をいただいています
- (2) 河本賢治作品（生田和孝弟子）
寄贈者：河本 賢治 氏
寄贈品：陶芸作品 3 点
- (3) 山下碩夫作品（生田和孝弟子）
寄贈者：山下 智頭子 氏
寄贈品：陶芸作品 5 点
※昨年も 1 点の寄贈をいただいています
- (4) 越野邦夫作品
寄贈者：越野 信夫 氏
寄贈品：絵画作品 9 点

【寄託】

- (1) 前田寛治作品・田畑地続全図
寄贈者：大嶋 清美 氏
寄贈品：前田寛治絵画作品 3 点
久米郡穴久保田畑地続全図 1 点 計 4 点

ウ. 修繕について

- (1) ダウンライト設置工事
・第 1 展示室入口付近のロビーにダウンライトを設置
- (2) 外壁修繕工事
・玄関・スロープ横壁の塗替え
・玄関扉、柱の塗替え
工期 令和 5 年 10 月 16 日～10 月 31 日

2023(令和5)年度 北栄みらい伝承館 (北栄町北条歴史民俗資料館) 展覧会のご案内 (予定)

(※展覧会名など記載内容を変更する場合があります。ご了承の上、ポスターやチラシ等でご確認お願いいたします。)

(2023年4月～2024年3月)

特別企画展・企画展・テーマ展示 (第1展示室)

【企画展】一郷土の作家たちー

「越野邦夫 回顧展」

4月22日(土)～5月28日(日)

昨年5月に逝去された水彩画家・越野邦夫氏は、本町北尾の生まれで、鳥取大学卒業後、県内の小中学校で美術を指導する一方、水彩画に独自の様式を確立し、日本水彩連盟展で文部大臣賞受賞、安井賞候補に挙げられるなど全国的に評価されます。また、倉吉市展、県展にも積極的に出品し、長年にわたって審査員も務めるなど、鳥取県的美術の発展にも尽力しました。



▶ 越野邦夫 〈道上一瞬〉 (2008年)

【企画展】一北栄町の歴史ー

「大栄すいか」

6月10日(土)～7月23日(日)

大栄西瓜は、115年以上の生産の歴史を誇り、安定した品質の西瓜として全国的にも高い評価を受けています。

旧・大栄町農業協同組合西瓜生産組合長協議会が発足して50周年を迎えるにあたり、改めて大栄西瓜について、大栄西瓜組合協議会のこれまでの活動等を振り返ります。



▶ 大栄すいか

【企画展】鳥取県立博物館共催

ー夏休み自然展ー

「最新版！

レッドデータブックとっとり」

～鳥取県の絶滅のおそれのある野生生物～

8月5日(土)～8月27日(日)

鳥取県で絶滅が危惧される野生生物をまとめた「レッドデータブックとっとり」について、2022年、内容の見直しが行われました。

この最新版に掲載される希少度の高い動植物を、実物標本やレプリカ等で展示紹介します。



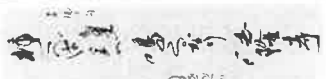
▶ オオタカ (複製) (鳥取県立博物館蔵)

【企画展】一郷土の作家たちー

「福新幸世 書展」

9月9日(土)～10月15日(日)

本町江北浜在住の福新幸世(幸子)氏は、町内の保育所に勤務していた1980年頃から書を始め、退職を機に本格的に制作活動を展開します。倉吉市展で奨励賞や市展賞を受賞、書道芸術院に長く所属し審査員も務めます。また、北条町時代から町美術展にも積極的に出品し、平成19年、20年、22年には美術展賞を受賞し、無鑑査作家となり、現在も意欲作を出品しています。



▶ 福新幸世 〈子規の句〉 (2021年)

【特別企画展】一北栄町の人物伝ー

しろうがきともし

「正嶋適處と研志塾」

11月3日(祝)～12月10日(日)

鳥取藩の漢学者で、晩年に久米郡松神村(現北条町松神)に移り住んだ正嶋適處(1818(文政元)年～1875(明治8)年)と、適處が開いた私塾「研志塾」について紹介します。鳥取藩医の子として生まれた正嶋適處は、武技を好み、建部樸斎に学問を学びます。その後、良い先生や学友を求めて全国をまわりながら、学問や画、詩文の才能を磨いていきます。

1853年、松山藩に招かれますが、鳥取藩主・池田慶徳に鳥取に呼び戻され、藩校「尚徳館」で藩士の教育にあたります。また、鳥取城下に私塾「研志塾」を開き、藩内外から多くの学生を集めて教育します。

1873年、一切の官職を辞して、弓原村の豪農・岩本廉蔵の要請にこたえて松神に移住し、隆光寺本堂に「研志塾」を再開し、地方の子弟教育に心血を注ぎます。「研志塾」からは優れた人材が多数輩出され、地方の発展に貢献しました。



▲ 正嶋適處肖像 (『東洋雑報』より 鳥取県立図書館蔵)

この展示では、正嶋適處が松神に移住して150年になるのを機に、改めて適處の人となり、適處が制作した詩画文墨の作品のほか、適處が開いた研志塾について紹介します。

【企画展示】一北栄町の民俗ー

「昔の生活道具」

～養蚕に使用された道具～

12月23日(土)～2月18日(日)

明治・大正・昭和の時代に実際に使用された生活道具を展示し、その時代の生活の様子の一端を紹介いたします。今回は、かつて盛んに行われていた養蚕に使用された道具を展示します。



▶ 糸車

【企画展】一北栄町の歴史ー

「発掘された人骨から

わかること」

3月2日(土)～4月7日(日)

これまでの発掘調査により、町内の北条島、妻波、西穂波、下種、上種、瀬戸の各古墳遺跡から人骨が出土しています。

瀬戸35・36号墳を中心に、人骨が出土した当時の発掘資料や、県ならびに国立科学博物館に依頼していたDNAを使った分析など、科学的な分析によって明らかになった当時の人の特徴や生活の様子を紹介いたします。



▶ 瀬戸35号墳第1号埋葬施設石棺



※「コレクション展」では、当館所蔵の生田和孝の陶芸品、加藤兼兵衛の土人形、福本和夫の鼻コレクション等を展示紹介いたします。(会期中に一部展示替えを行う場合があります。)



■ 北栄みらい伝承館 ■ 〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1 ■ TEL: 0858-36-4309 ■ E-mail: h-rekish@e-hokuei.net ■ HP: http://www.e-hokuei.net/2202hlm ■ 開館時間: 午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分) ■ 休館日: 月曜日(月曜が祝日の場合は翌日、年末年始(12月29日～1月3日) ■ ナビ検索は「北条歴史民俗資料館」で

【協議事項】

(1) 令和 6 年度事業計画について

添付資料参照

(2) その他

◎個人所蔵品を対象とした展覧会の開催について

(経緯)

- ・今年度、個人の方から、個人の所有物を展示したいとの申出あり
- ・旧北条町時代にも、北条歴史民俗資料館で個人の所有物を対象とした展覧会を行っていた

1. 個人の所有物（愛蔵品）を展示することについて

【展示してもいい】

- ・新たなテーマの展示ができる など

【展示すべきでない】

- ・展示品として北栄町に関わりがない など

2. 展示するとなった場合の課題

- ・ルールが必要
→ 展示内容、出品者（町内者・町外者） など
- ・出品者の決定方法
→ 公募制 など
- ・その他
→ 展示品の真贋を誰が見極めるのか など

委員のみなさまのご意見をお願いします。

2024(令和6)年度 北栄みらい伝承館 (北栄町北条歴史民俗資料館) 展覧会のご案内 (予定)

(案1 2023.11.23)

(2024年4月~2025年3月)

(※展覧会名など記載内容を変更する場合があります。ご了承の上、ポスターやチラシ等でご確認をお願いします。)

特別企画展・企画展・企画展示 (第1展示室)

【企画展】一北栄町の美術一

「日本画家・引田逸牛」

4月27日(土)~6月2日(日)

中北條村(現北栄町)江北に生まれた引田逸牛(1901(明治34)年~1996(平成8)年)は、倉吉中学(現倉吉東高校)卒業後、関西に出て旧国鉄鉄道管理局に入社します。1923(大正12)年、友人より絵を描くことを勧められ、仕事の傍ら写実的な日本画を描くようになります。その後、大阪の南画家・矢野鉄山に師事し、水墨画の研鑽に励みます。戦禍が激しくなった1944(昭和19)年には地元に戻りますが、戦後再び関西画壇に復帰し、日本南画院展創立以来出品し、受賞を重ねて理事(審査員)となります。鳥取県美術展覧会や倉吉美術展覧会の審査員にもなり晩年まで出品を続けました。また、逸牛はホトギス同人として半世紀にわたる俳句を詠み続けた俳人でもありました。

数少ない日本画家として、俳人として活躍した引田逸牛を改めて紹介します。

【企画展】一北栄町の人物伝一

「砂丘開拓の父・榊田新蔵」

6月22日(土)~7月28日(日)

榊田新蔵(1817(文化14)年~1904(明治37)年)は、江北浜新田の過酷な開拓を遂行し「砂丘開拓の父」と呼ばれています。この展示では、新蔵が行った砂丘開拓の偉業の他に、新蔵の人となりに焦点を当てて紹介します。

【企画展】一郷土の作家たち一

「吉田収 彫刻展」

8月10日(土)~9月16日(月・祝)

吉田収(1960(昭和35)年~)は、大栄町(現北栄町)豊波出身で、箱根在住の彫刻家です。

武蔵野美術大学卒業後、東京や大阪で個展を開催し、「第16回日本国際美術展(1987年)」「小田原城アートNOW(2018年)」等に出品し、評価されます。現在、小田原短期大学教授。

ぬくもりのある木を主な素材に、独自の造形美を追求する吉田収の彫刻作品を紹介します。

【企画展】一北栄町の歴史一

定観観測写真でみる

「北栄町の移り変わり」

10月1日(火)~10月20日(日)

鳥取県は、各市町村と協力して、5年に一度、定観写真撮影し、その移り変わりを記録しています。北栄町でもこの事業に協力し、およそ60か所のポイントで定観写真撮影を継続しています。昨年度、12回目となる撮影が終了したのを機に、過去に撮影した写真と併せて展示し、郷土の移り変わりを紹介します。

【北栄町美術展20回記念特別企画展】
北栄文化回廊

「北栄町美術展のあゆみ」

~受賞作品を中心に~

11月3日(日・祝)~12月1日(日)

会場：北栄みらい伝承館
北栄町中央公民館

旧北栄町と旧大栄町が合併し2005(平成17)年10月1日、北栄町が誕生しました。その2か月後の12月10日から18日、北栄町中央公民館および大栄分館を会場に、「合併記念北栄町美術展」が開催されました。「創造」をテーマに、日本画12点、洋画20点、書道23点、彫刻1点、工芸23点、写真11点、ちぎり絵7点、切り絵2点、計99点の力作秀作が出品展示されました。これが記念すべき第1回北栄町美術展でした。

それ以降、優れた芸術家・文化人を数多く育んできた北栄町は「文化の薫るまち発展のための最も重要な事業として北栄町美術展を位置づけ、毎年開催しています。本年20回展を迎えるのを機に、現在までの北栄町美術展の足跡を振り返るとともに、過去の受賞作品の数々を展示紹介します。

【企画展】一冬休み企画一

「星空の魅力」

~「星景写真コンクール」を中心に~
12月17日(火)~1月26日(日)

鳥取県は、美しい星の見えやすさ全国一に評価され、県も「星取県」と名乗り「星空保全条例」も制定しPRを行っています。また、県内には国内屈指の103cm反射望遠鏡やプラネタリウム、さらに本格的な望遠鏡を完備した宿泊施設を持つ世界でも珍しい公開天文台・鳥取市さしアストロパークもあり、星空と宇宙の魅力を積極的に様々な方法で伝えていきます。

冬は、どの季節よりも夜が長く、空気が澄み、一年中で星空が最も美しく見える季節といわれています。その時期に、星空の魅力を示す写真やパネルなどを展示紹介します。

【企画展示】一北栄町の民俗一

「昔の生活道具」

2月15日(土)~3月30日(日)

明治・大正・昭和の時代実際に使用された生活道具を展示し、その時代の生活の様子の一端を紹介します。

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
4月2日(火) ~ 6月23日(日)	7月9日(火) ~ 9月1日(日)	9月18日(水) ~ 10月20日(日)	12月11日(水) ~ 2月16日(日)	3月4日(火) ~ 「コレクシヨン展 I」	「コレクシヨン展 II」	「コレクシヨン展 III」	「コレクシヨン展 IV」	「コレクシヨン展 V」			



※「コレクシヨン展」では、当館所蔵の生田和孝の陶芸品、加藤謙兵衛の土人形、福本和夫の鳥コレクシヨンを展示紹介しています。(会期中に一部展示替えを行う場合があります。)

■ 北栄みらい伝承館 ■ 千689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1 ■ TEL:0858-36-4309 ■ e-mail:h-rekishi@e-hokuei.net ■ HP:http://www.e-hokuei.net/2202.htm
■ 開館時間:午前9時~午後5時(最終入館は午後4時45分) ■ 休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日) ■ ナビ検索は「北条歴史民俗資料館」で

2024年度 展覧会 関連行事 (案1)

2023.11.23 現在

種 別	展覧会タイトル (仮題)	会 期	関連行事 (案)
企画展	—北栄町の美術— 日本画家 引田逸牛	4/27 (土) ～6/2 (日)	
企画展	—北栄町の人物伝— 砂丘開拓の父 梶田新蔵	6/22 (土) ～7/28 (日)	現地研修「梶田新蔵ゆかりの地を巡る」 日時：6月29日(土) 13:30～15:00 場所：北栄町西新田場集会施設集合 講師：梶田文明氏 (梶田新蔵の子孫) 定員：15名程度
企画展	—郷土の作家たち— 吉田収 彫刻展	8/10 (土) ～9/16 (月・祝)	ギャラリートーク「自作を語る」 日時：8月10日(土) 13:30～14:30 場所：伝承館展示室 講師：吉田収氏 (出品作家) 定員：15人程度 ワークショップ「流木を使って」 日時：8月11日 (日) 13:30～16:00 場所：北条農村環境改善センター 講師：吉田収氏 (出品作家) 定員：小学生10組 (保護者同伴)
企画展	—北栄町の歴史— 定点観測写真で見る 北栄町の移り変わり	10/1 (火) ～10/20 (日)	
北栄町美術展第20回記念特別企画展 北栄文化回廊	北栄町美術展のあゆみ ～過去の美術展受賞作品から～	11/3 (日・祝) ～12/1 (日)	
企画展	—冬休み企画— 星空の魅力 ～「星景写真コンクール作品」を中心に～	12/17 (火) ～1/26 (日)	星空観察会「冬の星を眺めよう」 (曇天・雨天はセンター内でプラネタリウム) 日時：12月21日(土) 17:30～19:00 場所：北条農村環境改善センター-駐車場 講師：鳥取市さじアストロパーク職員他 定員：20名程度 (小学生以下は保護者同伴)
企画展示 (コレクション展)	—北栄町の民俗— 昔の生活道具	2/15 (土) ～3/30 (日)	

2024(令和6)年度 年間スケジュール(案1)

北栄みらい伝承館

2023.11.23 現在

2024	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
4月	曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	1室	人骨																															
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休																															
5月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休																															
6月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日																																
7月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休																															
8月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日																																
9月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休																															
10月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日																																
11月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
	曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休	休																														
12月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休	休																														
2025	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
1月	曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日	休	休	休																													
2月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日																																
3月	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
	1室																																
	2室																																
	シルバー																																
	休館日																																

看視 12
休館 5看視 10
休館 4看視 11
休館 4看視 5
休館 5看視 26
休館 4看視 22
休館 5看視 4
休館 13看視 10
休館 4看視 9
休館 14看視 9
休館 7看視 8
休館 5看視 6
休館 6

日数 【企 画】

32

38

20

32

32

45

31

230

67

66

69

80

262

コレクション展Ⅰ
コレクション展Ⅱ
コレクション展Ⅲ
コレクション展Ⅳ

年間看視延人数 132 人

年間休館日数 78 日

凡例

- 企画展(会期中無休)
- 企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- 特別企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- ▼共同企画展(月曜日、休日の翌日休館)
- 常設展(生田・加藤他)
- S(シルバー看視)

